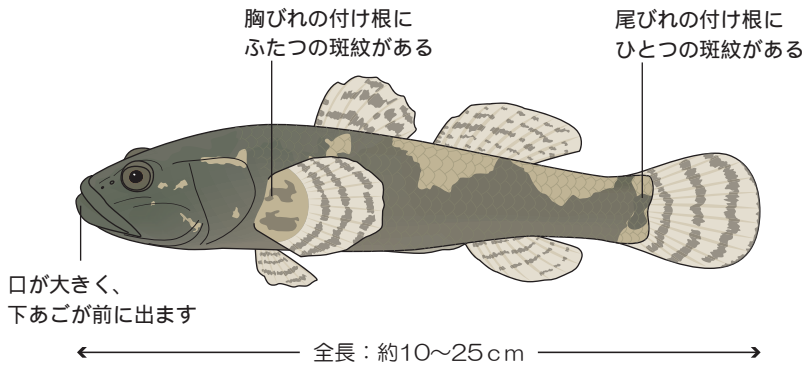
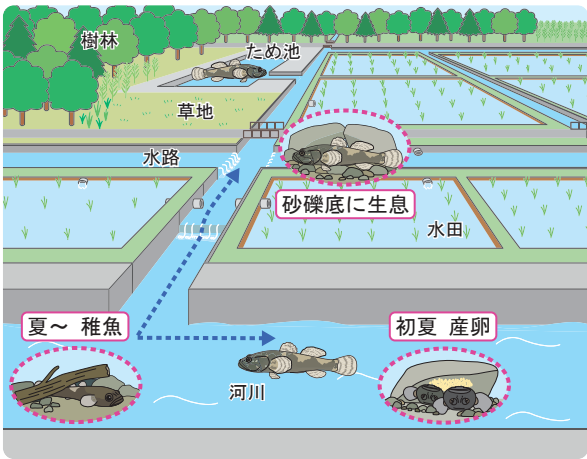


別名：ドロボウメ、ドカン、コジキマラ、ウシヌスト、ゴオン、クロドンボなど



メモ 体はずんぐりしていて、頭部はやや扁平で大きくなっています。ハゼの仲間ですが、腹びれが吸盤になっていないので、流れの早い場所には不得意です。産卵期にはオスが“ゲーゲー”と鳴きます。

生態 - - - - : 本来の移動経路 ○ : 生息環境



主な産卵環境と生息環境 <- - - -> : 主な生息環境

| 樹林・草地 | ため池 | 水田 | 水路 | 河川 | 海 |
|-------|-----|----|----|----|---|
| | | | | 産卵 | |

生活史

河川や水路などの砂底や礫底に生息します。初夏に河川緩流域の石や倒木の下など空隙に産卵します。季節的な移動はあまり行いません。

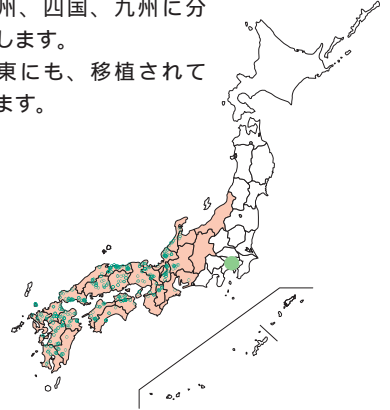
写真



ドンコは西日本に生息する魚ですが、近年関東の河川でも移植によって定着しています。肉食性が強いので、在来の生態系に悪い影響をおよぼすことが懸念されます。(写真は神奈川県相模川で採集されたドンコ)

分布

愛知県、新潟県以西の本州、四国、九州に分布します。関東にも、移植されています。



●: 「田んぼの生きもの調査」での確認箇所

配慮対策

生息環境の確保 砂礫底、緩流域、空隙の創出

環境配慮型水路の対象工法



- 【水路断面】**
- 瀨・淵 p.69
 - ワンド p.70
 - 乱杭工・置石工 p.71
 - 敷石、砂、砂利、玉石、植生 p.72



- 【水路護岸】**
- 土水路 p.73
 - かご系 p.74
 - 木系 p.75
 - 自然石系 p.76
 - 二次製品系 p.77
 - 複合系（井桁護岸） p.78

【配慮ポイント】

・生息環境となる砂礫底が堆積し、産卵環境となる緩流域の空隙が確保できる工夫が必要です。

移動経路の確保 水路内の落差の解消

魚道の対象工法



- 【水路魚道】**
- 階段型 p.61
 - 隔壁型（千鳥X型） p.62
 - 隔壁型（ハココン型） p.63
 - 片斜面粗石付魚道 p.64

【配慮ポイント】

・水路における生息を配慮して、水路魚道を設置します。底生魚であるが、匍匐型でなく遊泳力も弱いので、流速が緩やかになるように設定します。